

学校だより 7月号

平成30年 7月 2日
校長 山本 一臣

山手小学校ホームページ：「佐世保市立山手小学校」で検索するとご覧いただけます。

いのちを見つめる強調月間を終えて



6月は、「いのちを見つめる強調月間」として、今年もいのちや心を見つめるために様々な取組を行いました。たくさんのご協力ありがとうございました。特に、自由参観週間には、のべ400名程の保護者・地域の方々が来られて子どもたちの様子を見ていただきました。

23日は、土曜日開催ということでお弁当の準備等、様々な形でご負担をおかけしましたが、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

最終日には、平和集会を行い、図

書ボランティアの方々に「赤いくつ」の読み語りをしていただきました。子どもたちにも分かりやすい内容で、物語の中に全員が引き込まれていきました。強調月間は、一応6月で終わりますが、いのちの大切さや心を見つめることは、これからも機会を捉えながら取り組んでいきたいと考えています。地域の方々、保護者の皆様、本当にお世話なりありがとうございました。

さて、今年もプール指導が始まりました。プール清掃を5・6年生が頑張っている、今はきれいなプールで子どもたちが楽しく水泳に取り組んでいます。今年の夏もプールに限らず水の事故がないように、楽しい水泳指導に努めていきたいと思っています。夏休みまであと21日、落ち着いた生活をさせていきたいと考えています。

「特別の教科道徳」



学習指導要領が新しくなるに伴って、道徳が「特別の教科道徳」と名称が変わりました。呼び方だけ変わったわけではなく、その評価の仕方等も変わっています。これまでももちろん道徳の時間はありましたが、教科になったことによって教科書ができ、評価をするようになります。心の内面の評価になりますから、記述式の評価となります。つまり、子どもたちの学習状況、道徳性に関する成長の様子を評価するようになります。

内容としては、これまで「読む道徳」といわれていたものが、「考え、議論する道徳」と言われるように、いじめの問題や情報モラルに関する事も積極的に取り入れながら授業を行うようになります。また、道徳的価値を深めていくために、役割演技や動作化などを効果的に活用していくようになります。更に、話し合いで仲間の多様な考え方、感じ方から自分の考えを深めたりして、道徳的な価値の大切さを理解して自分を振り返り、見つめるように指導を行うこととなります。



道徳は、道徳の時間だけで行うのではなく、他の教科や学校生活の様々な場面で
行い、それを補充・深化・統合する場が道徳の時間です。ですから、家庭や地域
の中でも、子どもたちの道徳性は育まれています。上の写真にありますように、先日
の午後からの子どもたちへの「教育講演会」でも青少年の天地所長 三島智彰先生
から「天国と地獄」についての道徳のお話をさせていただきました。相手に対する思
いやりが天国と地獄を分けるといった内容でした。



6 / 23 (土) 地区懇談会の様子

- 1日 (日) 少年の日・安全点検
- 3日 (火) 水泳参観・懇談会 (4年)
- 6日 (金) おそうじ教室・PTA実行委員会
- 9日 (月) 水泳参観・懇談会 (5年)
- 10日 (火) 水泳参観・懇談会 (3年)
小動物教室 (2年)

7月 行事予定

- 11日 (水) 夏の交通安全県民運動 (~20日)
- 12日 (木) 水泳参観・懇談会 (2・6年)
5年宿泊体験学習 (~13日)
水泳参観・懇談会 (1年)
薬物乱用防止教室 (6年)
- 15日 (日) 家庭の日
- 16日 (月) 祝・海の日
- 19日 (木) 食育の日・
- 20日 (金) 前期前半受業終了
- 24日 (火) 水泳教室・個人面談
- 25日 (水) 水泳教室・個人面談
- 26日 (木) 個人面談
- 27日 (金) 個人面談
- 30日 (月) 個人面談
- 31日 (火) 個人面談

効果的な叱り方

- ① 質問して本人に考えてもらう
- ② 問題解決型で叱ろう
- ③ サンドイッチ話法を使おう
- ④ あれもこれも叱らない
- ⑤ 人格まで否定しない
- ⑥ 他人と比較しない
- ⑦ 「iメッセージ」で叱ろう
- ⑧ 引きずらないようにしよう
- ⑨ 機嫌良く声をかけよう
- ⑩ 肯定型で叱ろう
- ⑪ 具体的に叱ろう
- ⑫ 自分も叱られ上手になろう
- ⑬ 日頃から相手を認めよう

山手小 一校一徳運動
笑顔で自分から 気持ちのよい あいさつ
ワンストップあいさつ